

# 令和2年度 指定管理業務 実績評価シート

作成年月日 令和3年6月19日

部課名 健康こども部スポーツ振興課

施設名	弘前市南富田町体育センター
施設の設置目的	市民一人一人の健康増進と体力づくりのため、児童・生徒から高齢者まで各世代にあった各種競技スポーツ及び生涯スポーツとして軽スポーツ・レクリエーションスポーツの普及・推進を図るため設置したものである。
所在地	弘前市大字南富田町5番地2
指定管理者名	特定非営利活動法人スポネット弘前
指定期間	平成26年4月1日から令和6年3月31日
<b>1 事業計画の実施状況</b> 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令や市内において感染が拡大したことに伴う施設休止（令和2年4月20日から5月17日まで及び10月20日から11月8日まで）があったものの、施設の設置目的を理解し、協定書、監理業務基準書及び事業計画書に基づいて、概ね計画通りに実施されている。施設の維持管理については、利用者の快適な環境整備に努めている。	
<b>2 自主事業の実施状況</b> 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、施設休止や活動自粛などで、例年実施している自主事業の一部が実施できない状況であったものの、感染防止対策を徹底したうえで、可能な範囲で自主事業を実施し、施設の有効活用やスポーツ振興に寄与していた。	
<b>3 市民サービス向上のための取組状況</b> 普段から利用者に積極的に声掛けし、コミュニケーションをとることで、利用者からの意見を引き出し易い雰囲気づくりを心がけ、可能な限りで要望に応えていた。	
<b>4 市民ニーズの把握の実施状況</b> 利用者アンケートのほか、利用者に声掛けするなどし、積極的に口頭による聞き取りも行っていた。	
<b>5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）</b> 利用団体数1,414件（前年度1,771件、前年比79.8%）、利用人数19,615（前年度22,614件、前年比86.7%）となっており、新型コロナウイルス感染拡大による施設休止や利用者の活動自粛により利用者数が減少したと思われる。	

## 6 指定管理業務の収支状況

施設の管理に支障がないように、計画的な予算執行に努めていた。

## 7 実地調査の結果

自主事業の積極的な取り組みや、施設の維持管理・運営は概ね適正に実施されていた。

## 8 成果指標の達成度

利用件数：目標 1,078件 実績 1,414件 達成度：131.17%

利用人数：目標 20,937人 実績 19,615人 達成度：93.69%

成果指標は達成しているものの、利用件数・人数ともに、昨年度より減少しており、新型コロナウイルス感染拡大による施設休止や利用者の活動自粛によるものと思われる。

## 9 評価

### (1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	1件事務処理ミスが発生したが、講じた対策を徹底し、その後の基本業務、それに付随する業務や自主事業などが適正に行われ、職員配置や研修なども適切に実施できた	更に、利用者のニーズに応えるべく、自主事業などで活性化していく。
施設の管理	B	基本業務・個人情報の管理・守秘義務の遂行・書類や備品の管理は基準書に則り適正に行われた。	継続、更に徹底した施設管理を行う。
経理の状況	B	月毎の税理士の監査により、正確な経理処理である。	税理士の関与により、法人業と管理業の区分けをより明確にしていく。
団体の財務状況	B	NPO法人の経営は安定している。	外的要因に影響されることのない堅実な経営を目指す。

### (2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	C	1件の事務処理ミスはあったが、適切な対策を講じ、再発防止に努めている。	職員の資質向上と利用者ニーズの把握を図り、適正な施設運営に努めていただく。
施設の管理	B	快適な施設環境作りに努めており、また個人情報や書類等の管理も適切に管理している。	経年による老朽化が進んでいる施設であることから安全管理に努めていただく。
経理の状況	B	収支状況、経費の削減、帳簿等の整備・保管について、概ね適正に実施している。専用口座化はされていない。	適切な取り扱いとなるよう対応していただく。
団体の財務状況	B	安定した経理的基盤を有している。	今後も安定した財務状況を維持していただく。

**【評価の視点】**

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

**【評価の基準】**

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

※「団体の財務状況」の評価基準□

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する